

Learning From experience



旅いく 説明資料（地域版）／JTB
2019年



● 「旅いく」とは？		02
● 「旅いく」コンセプト		03
● 「旅いく」ユーザーの特徴		04
● 「旅いく」の強み		05
● 「旅いく」ができること		
- ①プログラム開発 ②メディア・流通		06
● 「旅いく」オリジナルプログラムについて 概要	プログラム開発	07
● 「旅いく」オリジナルプログラムについて 評価	プログラム開発	08
● 「旅いく」の強み 旅いくメディア - 全体案内	メディア・流通	09
● 旅いくメディア		
- 旅いく公式サイト コンテンツを利用	メディア・流通	10
● 旅いくメディア		
- JTBコミュニケーションツールを利用	メディア・流通	11
● 旅いくメディア		
- 旅いく 活用メリット	メディア・流通	12
● 旅いくメディア		
- メディアパートナー・主催イベント	メディア・流通	13
● 旅いく事業実績		
- 事例紹介	メディア・流通 プログラム開発	14
		15
● 旅いく 地域行政向けプログラム - お問い合わせ先		16

旅のプロ「JTB」がプロデュース 「子どもの健やかな成長」を願う ファミリー向け旅・体験情報サイト

子育てパパ・ママが願う

「子どもの健やかな成長」

子どもの健やかな成長に一番大切なのが

「たくさん、体験すること」

旅いくは「子どもの健やかな成長」を願う

ファミリー向け家族の旅・体験情報を常時約3000種類集め

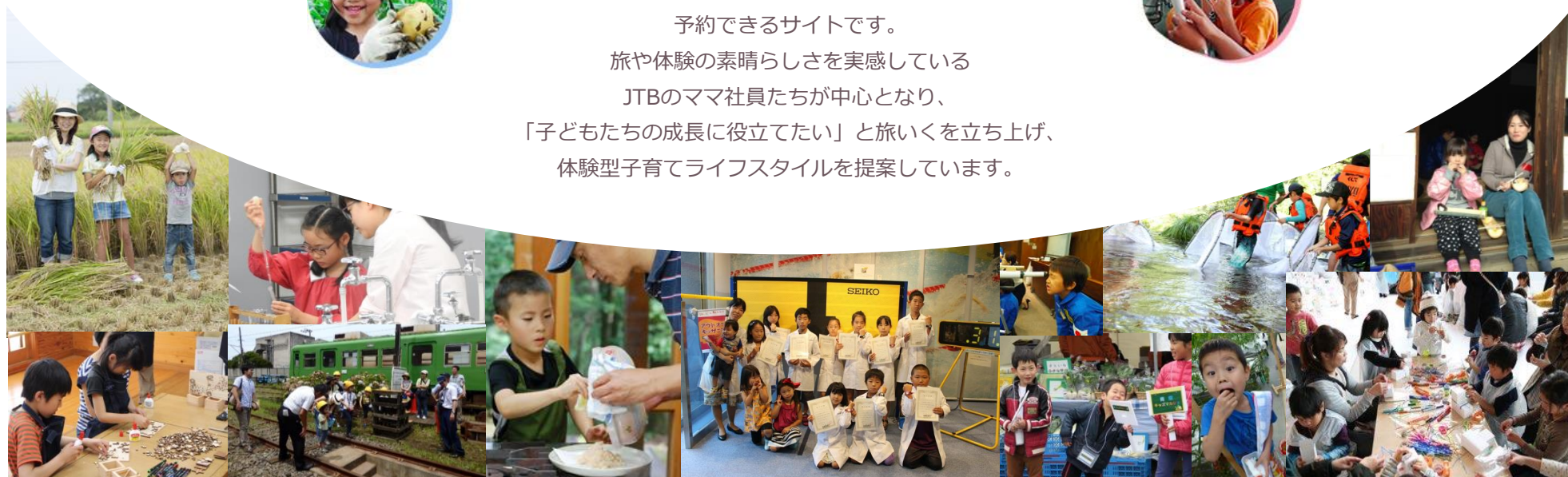
予約できるサイトです。

旅や体験の素晴らしさを実感している

JTBのママ社員たちが中心となり、

「子どもたちの成長に役立てたい」と旅いくを立ち上げ、

体験型子育てライフスタイルを提案しています。



日本の魅力を知り、未来の日本を考えられる子ども達に 「生きる力の芽」を育てる「ホンモノ体験」をご提案

付加価値の高い企画提供に賛同いただいた企業、地域、団体の方々と一緒に提供し続けます。

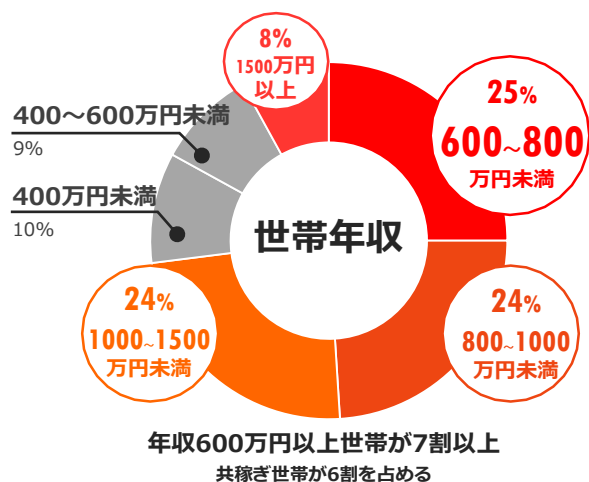
生きる力の芽を育てる 良質なプログラム

ホンモノ体験＝旅いく

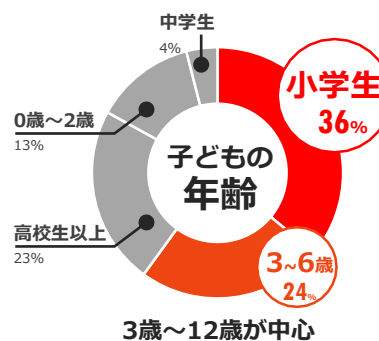
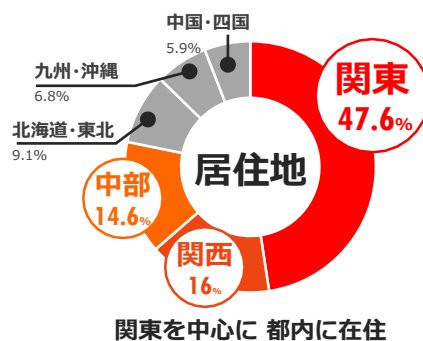
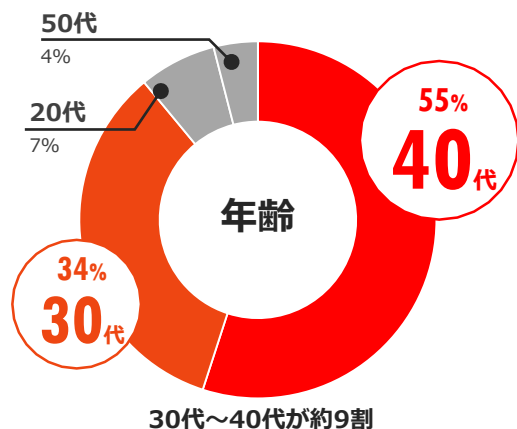
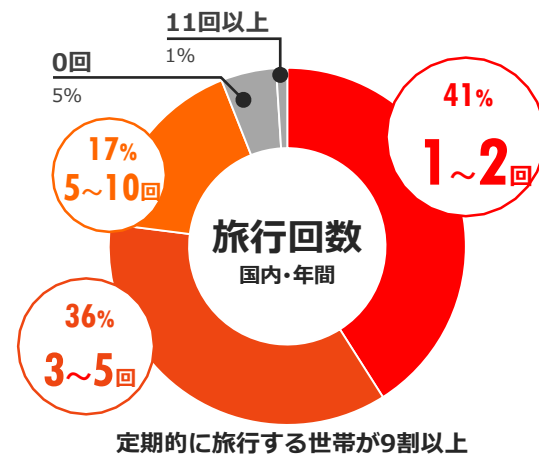


3歳から12歳の子どもをもつファミリーに
多様なテーマに基づいて開発した体験機会を提供
学校では養いきれない、「生きる力の芽」を育てることに貢献

教育熱心で、子どものコト消費に意欲的な情報感度の高い 30～40代 ママ がコアユーザーです。

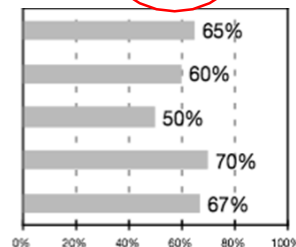


可処分所得が多く 旅行が好き



ライフスタイル・価値観

教育関連の情報収集に積極的
友人家族との交流が大切
自ら周囲を誘ってイベント参加
産地・添加物にこだわる食生活
学校教育だけでは不十分



教育意欲が高く、周囲を巻き込む行動派
(リアルな生活の場でのインフルエンサー層)

トータルサービスはもちろん、部分サポートも対応します！

ファミリーに支持される商品開発、旅いくサイトを活用した商品掲載、募集受付
プログラム運営者研修、当日プログラム運営サポートに対応します。

※既存商品の告知募集支援～募集事務局のみのサポートも可能です。

資源選定・開発

1 観光資源の調査・選定

- ・開催地訪問、地域住民からのヒアリング
- ・地域ならではの観光資源の選定

2 体験型プログラム開発

- ・再訪性、紹介性、再現性を考慮した競争優位性のある商品開発。
- ・ファミリーに支持される商品タイトル見せ方検討。

募集・告知

3 告知・募集・支援

- ・情操教育熱心な旅いく会員、旅好きなJTB顧客への情報発信
- ※パートナーメディア活用によるさらなる情報拡散

4 募集事務局・顧客対応

- ・受付決済管理システムを活用した募集事務局
- ・旅いく専任スタッフによる顧客対応

5 体験学習型プログラム運営研修

- ・地域住民をはじめとする運営スタッフが無理なく運営できる為の、専用運営ガイドラインの提供と事前受入研修の実施。

プログラム実施

6 プログラム運営サポート

- (ご希望により)
- ・旅いくファシリテーターによる当日運営のサポート

終了後 フォロー

7 後フォロー・情報拡散 体験レポート作成

- ・プログラム実施後のフォローと情報拡散
- ※プログラムの体験レポートを作成。
※実施時の状況や写真をJTBグループの公式facebookページから投稿。
参加できなかったご家族やJTBの一般顧客への情報拡散をはかります。



ツイッターにも
配信保証！
貼付け可能！



facebookにも
配信保証！

B to G 事業における「旅いく」の価値は大きく2つ

プログラム開発 と メディア・流通

「旅いく」の価値を最大限に利用して
地域住民の喜び・やりがいの醸成
地域産業の事業領域拡大や地域の認知向上にご協力します。

※全ページの「旅いく」の強みをご参照ください。

プログラム 開発

旅いくの強みを活かして、ゼロから開発

子育て世代向けに地域の魅力を体感できる資源を選定
地域住民による自走化を念頭に着地型体験商品を開発

1

観光資源の視察・選定

5

体験学習型
プログラム運営研修

2

体験型プログラム開発

6

プログラム運営サポート

メディア・流通 情報告知

開発済みのプログラムを活用

旅いく会員である、コアユーザーに確実にリーチ
旅いく/JTBの持つメディアを利用して情報拡散

3

告知・募集・支援

4

募集事務局・顧客対応

7

後フォロー・情報拡散
体験レポート作成

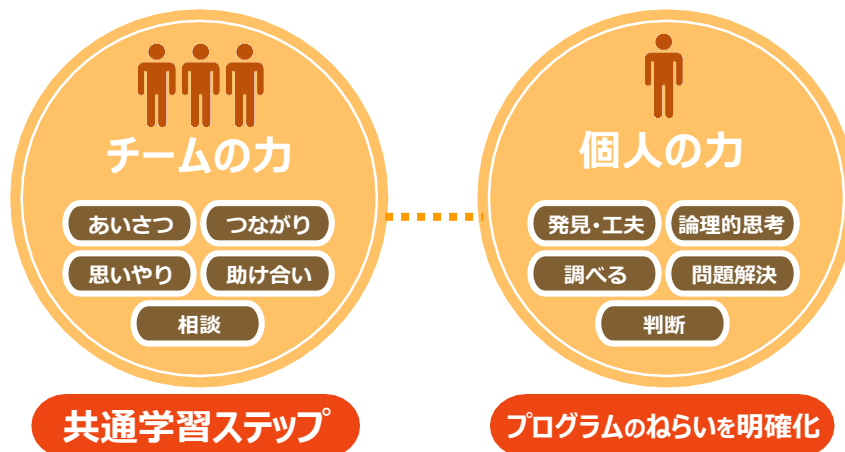
子どもの「社会に生きる力」を育成するための 体験学習型プログラムをJTBが独自開発

「社会に生きるコミュニケーション能力の育成」をテーマに、体験で磨かれる力を体系化。
気づきや発見のある独自の体験プログラムで、実社会を知り、人とつながる力、課題解決力、伝える力などの向上を促します。

体験を通した学びの場を共同研究

お茶の水女子大学他 × JTB

体験で伸ばす力を「チーム」と「個人」で体系化



社会に生きるコミュニケーション能力
生きる力の育成

大学研究チームが

旅いくと生きる力に関する調査を実施

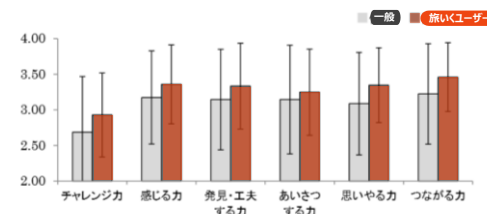
旅いくプログラムへの参加経験が

「生きる力」根幹に大きく関わる！

子どもの生きる力（6因子＝要素）に関する参加低群と高群の結果

	チャレンジ力	感じる力	発見・工夫する力	あいさつする力	思いやる力	つながる力
一般 (n=215)	2.69 (0.78)	3.17 (0.65)	3.14 (0.71)	3.14 (0.76)	3.09 (0.72)	3.22 (0.71)
旅いくユーザー (n=136)	2.93 (0.59)	3.36 (0.55)	3.33 (0.60)	3.25 (0.60)	3.35 (0.52)	3.46 (0.48)
平均値の差	0.24**	0.18**	0.19*	0.10*	0.26***	0.24***

***p<.001 **p<.01 *p<.05 ()内は標準偏差



子どもの生きる力（6因子＝要素）に関する参加低群と高群の結果

2015年調査により「子どもの生きる力」が旅いくに参加した経験によって異なるのか比較分析（N=351名）。1度でも参加した経験がある群は参加したことがない群よりも、**すべての力で有意に高い得点**であった。

JTBが独自開発する「ホンモノ体験＝旅いく」は ファミリーから圧倒的に支持され、数々のアワードを受賞

「ホンモノ体験」は、家族のかけがえのない思い出となり、子どもの豊かな経験につながります。
また、大学研究チームの調査結果より、参加することが「生きる力育成」に大きく関わる可能性が示唆されています。

ファミリー層からの圧倒的な指示

旅いくが持つ驚異的な数字！

旅いく 登録会員数

約 **3.5** 万人

商品開発 事例（種類）

約 **700** 以上

参加ファミリー数

約 **8.1** 万人 以上

参加満足度

約 **90** %以上

紹介意向

約 **95** %以上

再訪意向

約 **90** %以上

ユニークで画期的な取り組みに贈られる

数々のアワードを受賞！



一般社団法人日本旅行業協会、鉄道旅客協会などが
委員を務める鉄旅オブザイヤー実行委員会が主催する
鉄旅オブザイヤーで

『2015年度グランプリ』受賞！

NPOキッズデザイン協議会顕彰制度である
キッズデザイン賞で、

2013年『キッズデザイン賞 奨励賞』

キッズデザイン協議会 会長賞』受賞！



旅いくメディアとJTBBの各種コミュニケーションツール メディアパートナーを利用して情報拡散が可能！

参加ファミリーの募集はもちろん、体験プログラムの告知から実施後のPRまで、戦略的なPRプランを設計・実施いたします。

旅いくメディア

- ・旅いく公式サイト（PC,SP）
- ・旅いくメールマガジン

会員数
約 **3.5**
万人

充実した
メディア
コンテンツ

23万
いいね

JTBコミュニケーションツール

- ・JTB公式ホームページ
- ・JTB公式Facebookページ
- ・JTB発信 ニュースリリース

リアルコミュニケーションイベント

- ・旅いくキッズフェスタ

メディアパートナー

- ・朝日小学生新聞
- ・日本一の親子向け
お出かけ情報サイト
「いこーよ」

発行部数

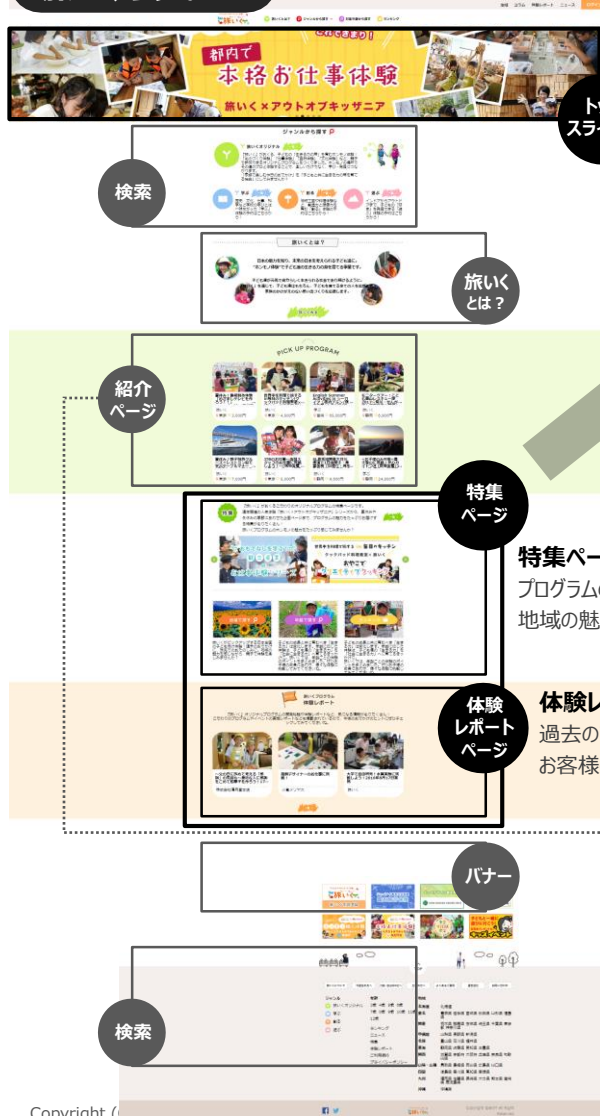
105,161部

年間PV数

4億6,000万

旅いく公式サイトでは特集ページや体験レポートを作成することも可能です。
 バナーを貼り付けることにより誘導枠を確保することもできます。

旅いく 公式HP



メインビジュアル (MV)

TOPページに目をひく大きさで表示。
 プログラム紹介ページや特集ページに誘導。

旅いく 特集ページ



体験レポートページ



旅いく プログラム紹介ページ

栃木県壬生町



八ヶ岳観光圏



メールマガジン

旅いく
 会員向け
 メールマガ



旅いく
 メールマガ 会員数

約 **20,700** 人

旅いくメールマガジン

会員の約20700人に向けて発信。
 開封率は、高いときには7%。
 (一般のメルマガ率比、7倍)
 感度の高い会員への配信が可能になります。

旅いく会員数

約 **35,000** 人

奥信越観光協議会



JTBのコミュニケーションツールと連動し、情報発信を強化することができます。
 バナーを貼り付けることにより誘導枠を確保することもできます。

JTB 公式ホームページ (トップページ)

JTB公式サイト上で情報拡散 (PV数未公開)
 ユーザーに人気のコンテンツとして掲載。
 旅いく特集企画の商品として、企業告知が可能です。



JTB 公式Facebook

JTB の公式Facebook
 旅いく通信を定期的に配信しています。



JTB ニュースリリース

ニュースリリース
 ニュース性の高いプログラムや企業、
 地域様との取り組みの際は、
 JTBのニュースリリースとしてメディアに配信しています。

2012年度～2018年度
 旅いく関連
 ニュースリリース数

25本



「未来を担う子ども向けの豊かな経験の機会・旅を提供」 という切り口を活用するメリット

子育て世代が興味関心の高い「楽しくて子どもにいい体験」をテーマにすることで
社会的意義のある取り組みとしての価値創造とマーケティング活動を両立させることができます。

子どもの教育に意識高い顧客層！
子育て世代にリーチ！

WEBページ
「自分ごと」として
要閲覧

子育て世代のお出かけニーズ調査より
子どものためにでかけるファミリーが多い！

一緒に
いろんなところへ
出掛けたい
70.9%

出掛けたい
体験させたい
56.5%

感性を刺激する
本物体験をさせたい
60.7%

お出かけ目的と体験は正相関。
特に子どもが小学生になると
さらにこの傾向が高まる傾向に。

子どもの教育・次世代育成は
ニュース性が向上！話題になる！

「旅いく」と
コラボレーション
注目度 高

“旅のシーン”を活用して地域の魅力を子育て世代に訴求
教育旅行、団体受入商品化に発展

ホンモノの工房や工場で
職人と一緒に本格的な職
業体験プログラムを
実施♪



ものづくりのまち墨田区で、職人が直接指導する
職人体験プログラムは発売後5年たってもテレビをはじめ
メディアからの問い合わせが多く、地域ブランディングに
大きく貢献！

本格 体験レポート作成！
情報拡散にも効果的！

取り組みネタは
SNSで
情報拡散

ライターさんが作る本格レポートでフォロー
二次的アクションに!!



公式Facebookや
ツイッターで拡散！

参加ママさんたちによる 情報拡散の期待もできる。

「朝日小学生新聞」「いこーよ」などの旅いくメディアパートナーと連動し、情報発信を強化することができます。
「旅いくキッズフェスタ」という自主イベントをしており、リアルイベントを活用も可能です。

朝日小学生新聞

子ども向け新聞

日本で唯一、ブランケット判の子ども新聞です。
毎日発行の全国紙で、教育熱心な意識の高い家庭で読まれています。

発行部数

105,161部

(2017年10月)

※純広だけでなく、タイアップ記事として展開することも可能です。



日本一の親子向けお出かけ情報サイト「いこーよ」

情報WEBサイト

日本最大級のファミリー向けお出かけ情報サイト。
全国30,122ヶ所以上を掲載。
お出かけ先を探しているパパとママが多く集まる媒体です。

年間PV数

4億6,000万

年間UB数：4,800万以上、年間PV数：4億6,000万以上。
(2017年1月1日～2017年12月31日実績)



デバイス別アクセス数
スマホ
73.9%

特集ページの制作・リンクも可能

旅いく主催 リアルイベント

「旅いく」が主催する親子向けの リアルコミュニケーションイベント 「旅いく キッズフェスタ」

様々なジャンルの「子ども向け体験型プログラム」を一堂に集め提供。体験を通して子どもの生きる力の芽を育てることを目的とし、子育て世代を応援し、子どもたちの気付きや学びにつなげていくイベントを実施しています。



来場者数

2万3,000人

実施例)

「旅いくキッズフェスタ」
in 国営昭和記念公園



- 開催日程：2017年3月26日・27日
- 来場者数：23,000人
- 実施内容：主催者プログラム及び、協賛各社によるワークショップ、展示物販、各行政PRブース及び地域特産品販売

事例①東京都墨田区



地域活性化 (交流人口の拡大)

次世代マーケティング

- 課題① モノ作りと観光が融合した魅力的な街づくりをすすめたい。
 課題② 東京スカイツリーだけでなく、すみだの特徴であるモノ作りを通して区内を回遊してもらいたい。
 課題③ 地域の子供達に地元の魅力を知ってもらい、郷土愛を育みたい。

- 施策① 墨田区内のモノ作り職人、工房、ミュージアムと協力した『職人体験プログラム』の開発と商品販売。(旅いくサイトと墨田区観光協会での販売)
 施策② 地域住民によるプログラム運営自走化に向けた運営研修の実施。
 施策③ 地域の子供達の参加促進と、来訪観光客へのPRを両立させる各種広報活動の実施。
 施策④ 中高生向け探究型体験プログラム『すみだジュニアマイスターになろう』の開発と、教育旅行誘致。

「職人と考える「未来につなげる日本のものづくり」- 探究型体験プログラム

ワークブック



墨田区や地元の産業のことなどを調べたり、当日体験の中で職人に聞いたことなどを記す「ワークブック」を用意しています。(教員用マニュアル付)

事例②千葉県柏市他



地域におけるIoT学びの推進

教育情報化の推進

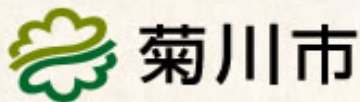
- 課題① IoT、AI時代を生き抜くために必要なICTリテラシー等を育む課外学習活動を地域の特性にあわせて普及していく仕組みが必要である。
 課題② 世代間での知識・経験の共有を通じて楽しく学ぶことで、ICTに興味関心のある子どもたちを増やす必要がある。

- 施策① 農業×IoTをテーマにアグリテックプログラムを3地域にて実証。
 施策② 社会課題、仕事、ICTのつながりを考えるプロジェクト型プログラムの実証。
 施策③ 全国水平展開可能な地域自走運営体制の実証。



中長期視点でのまち・ひと・しごとの創生と好循環の確立へ

事例③ 静岡県菊川市



地方創生人材確保と育成
子育て世代向け定住促進

課題① 中長期視点で、菊川市在住の子ども達が高校卒業後、市外に一時的に大学進学等で流出してしまっても、再度菊川市に戻り住んでもらう好循環を作ることが人口流出減につながるため、子ども達の郷土愛を育む持続可能な独自の地方創生人材確保と育成につながる施策が必要である。

課題② 主産業の農業従事者の後継者問題が顕著な中、社会課題を解決できる地方発起業家育成につながる学校教育以外の櫃の高い教育機会を地方でも提供する必要性がある。

施策① 農業を基軸にした年間起業家教育プログラムの開発と部活運営。
アグリーツ、菊川ジュニアビレッジ。

施策② 地域住民、協力企業、生産者が連携した運営体制の構築。

施策③ 菊川の特産品であるお茶を活用し、地域茶工場と連携し菊川ジュニアビレッジがプロデュースして商品開発。
販売することによる収益事業への基盤づくり。

施策④ 首都圏などの市外在住者対象長期休暇企画と実施。

2018年に新法人設立で自走

中長期視点でまち・ひと・しごとの創生と好循環の確立へ

オリジナルハーブティ「本気のハーブティ」



子ども達が栽培した「ハーブ」と「菊川産茶葉」を使って商品化

企業CI活動、福利厚生、研修として企業プログラムを実施



m²Labo.
AGRI INNOVATION
(菊川ジュニアビレッジ運営主体)

商品監修 日本緑茶センター(株)

商品加工 まるさん共栄製茶
農業協同組合

新商品開発

開発商品の販売

ジュニアビレッジ交流プログラム企画

企業

学校

ファミリー



スタディツアーの受け入れ



年間計画に基づき、交流プログラムを実施



0.7反の畑でハーブを栽培



2016年度実績

63万円

2017年度実績

215万円

2018年度実績

150万円

売上



本資料は、基本的パッケージプランのご案内です。
オプションプラン等、お客様のご要望に応じた各種サービスも取り揃えております。
お気軽にお問い合わせ・ご相談ください。



| お問い合わせ窓口

株式会社JTB

企画開発プロデュースセンター 旅いく事業推進グループ

TEL 03-5539-2798 (営業時間：月～金9:15～17:45)

※定休日 土・日・祝

E-mail: tabi-iku@jtb.com

| サービス詳細のご案内

旅いく こどもとおでかけ・家族旅行 体験の情報サービス

<https://tabi-iku.jtbawt.com/>

